

平石中央小だより

No. 10

令和8年2月2日

校長 上岡 真澄



平 央 小 ホー ム
ペー ジ も 併 せ て
ご 覧 く だ さ い。

なかよく かしこく たくましく (平央小の合言葉)

寒さが一段と厳しくなってまいりましたが、子供たちは風の子そのものです。業間休みや昼休みになると、校庭には元気いっぱい飛び出していく姿があります。サッカーやドッジボール、鬼ごっこに一輪車。思い思いの遊びに興じる中、微笑ましいのは学年の枠を超えて交流する姿です。上級生が下級生をリードし、共に笑い合う光景には、冬の寒さを忘れさせるほどの温もりがあります。寒さに負けず、校庭に響き渡る子供たちの歓声は、私たち教職員にとっても大きな活力の源となっています。

冬休み明け全校朝会

1月8日(木)、冬休み明けの全校朝会を行い、令和8年の教育活動がスタートしました。今年の干支は「午(うま)」です。朝会では、子供たちに二つの話をしました。一つ目は、「馬が持つ力強いエネルギー」についてです。馬は古来より、人々の生活を助け、颯爽と大地を駆け抜ける勇猛な動物として親しまれてきました。子供たちにも、困難を跳ね返すような力強さをもってほしいと願っています。二つ目は、「仲間と助け合う心」です。馬は群れをなし、互いを思いやりながら行動する繊細な優しさももっています。自分一人で頑張るだけでなく、友達と支え合い、認め合うことで、その力は何倍にもなることを伝えました。学年のまとめとなる、残り2か月。子供たちが「午年」のパワーを胸に、自分らしく輝きながら、次の一步を踏み出せるよう、私たち教職員一同、一丸となって応援してまいります。



あいさつ運動

1月8日(木)、2026年が幕を開け、寒風が身に染みる厳しい寒さの朝となりました。そんな中、今年初めての「あいさつ運動」が行われました。校門や昇降口には、寒さを吹き飛ばすような子供たちの元気な「おはようございます。」の音が響き渡りました。中には、「今年もよろしくお願いします」と丁寧な新年の挨拶を添える姿も見られました。寒さの厳しい折、朝早くから子供たちを温かく見守り、お声がけをいただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。皆様の支えのおかげで、本校の2026年も素晴らしいスタートを切ることができました。



児童用図書の寄贈

1月13日(火)、宇都宮法人会の皆様より、子供たちの健やかな成長を願い、たくさんの児童用図書をご寄贈いただきました。一冊一冊の新しい本との出会いは、子供たちの想像力を膨らませ、未知の世界への知識を広げてくれる「心の栄養」です。寄贈いただいた本は、図書室にて貸し出しを行い、子供たちには大好評です。宇都宮法人会の皆様、温かいご支援を誠にありがとうございました。



6年生 進学先中学校訪問

1月16日(金)、6年生が鬼怒中学校を訪問しました。この訪問は、小中一貫教育の取組の1つで中学校生活への理解を深め、進学への不安を期待へと変える大切な機会です。まずは、学習や生活のきまりについて概要説明を受けました。子供たちは、小学校との違いに真剣な表情で耳を傾けていました。その後、授業や部活動の様子を見学。最初は緊張気味だった子供たちも、活気あふれる部活動の様子を目の当たりにすると、自然と笑みがこぼれていました。中には、練習に打ち込む先輩たちの姿を熱心に追いながら、自分の入部したい部活動に思いを馳せる様子も見られました。



給食「宮っ子ランチ」

1月19日(月)、今年度最後となる「宮っ子ランチ」が提供されました。今回は、「黄ぶなにちなんで健康になろう献立」です。メニューには、宇都宮が誇る特産品がふんだんに使われています。「かんぴょうの卵とじ汁」をはじめ、「里芋のコロッケ」、そして「もやしとにらの胡麻和え」など、地元の豊かな食材が並びました。宇都宮市に伝わる無病息災の象徴「黄ぶな」の伝説にちなみ、子供たちの健康を願う思いが込められた栄養満点の献立です。子供たちは、郷土の味を噛みしめながら、自分たちの住む街の歴史や食文化についても関心を深めました。



1・2年生 幼稚園児との交流

1月21日(水)、平出むつみ幼稚園の皆さんをお迎えして交流会を行いました。この日のために、1・2年生は一生懸命に準備を重ねてきました。当日の朝は、期待と緊張が入り混じった表情で待っていた子供たち。しかし、いざ交流が始まるとその表情は一変、実に頼もしい姿を見せてくれました。不安にならないよう優しくサポートして校内を案内したり、生活科の授業で手作りした「お店屋さん」では、「こうやって遊ぶんだよ。」と目線を合わせ、丁寧にルールを教えたりしていました。幼稚園生の皆さんの輝くような笑顔に触れ、1・2年生も大きな達成感を味わったようです。相手を思いやる優しさと、一学年上のステージへ向かう自信が感じられた、心温まるひとときとなりました。



3年生クラブ見学

1月22日(木)、3年生が6校時に「クラブ見学」を行いました。4年生から始まるクラブ活動を前に、それぞれの活動内容を知り、次年度への希望を膨らませる大切な時間です。見学では、「スポーツ」「アート」「ミュージック」の3つのクラブを順番に回りました。各活動場所では、上級生が自分たちの活動を説明する姿があり、3年生はそれを真剣なまなざしで見つめていました。中には、上級生に誘われて活動を一部体験させてもらう場面もあり、楽しみながら見学できました。



昇降口の広場に水槽

昇降口の広場に新しい水槽を設置しました。平石地区には、豊かな自然に育まれた多くの水生生物が生息していますが、現代の生活の中では、その姿や名前を詳しく知る機会が少なくなっています。そこで、学校近くの用水路などで見つかる身近な生き物たちを水槽で展示・飼育することにいたしました。登下校時や休み時間に水槽を覗き込み、子供たちが命の不思議に触れる場になればと願っています。この活動を通して、郷土の自然への関心を高め、ふるさと平石を愛する心を育てていければと考えております。

